

二化性二化蠶病消毒並蠶種檢查成績 蠶種檢查成績主要事項按郡市町村別

郡市町村名	種目	蠶種製造者數	蠶兒掃立期間	飼養		取繭樹量	種繭平均數	出殼繭量	平均步數	產卵期間	蠶種製造原種用數	製糸用額	原種合數	消毒率
				蛾數	量									
高甫村	蠶種	2	自七月十九日至七月十九日	266	95	2,198	287	1,200	9.6	自八月廿五日至八月廿六日	47	1	599	54
須坂町	蠶種	1	自七月十五日至七月十六日	55	20	500	341	6	9.9	自八月廿九日至八月三十日	29	1	509	36
日瀧村	蠶種	1	自七月十五日至七月十六日	224	45	1,789	256	130	9.9	自八月廿五日至八月廿六日	46	1	1,121	21
日野村	蠶種	2	自七月十五日至七月十七日	365	118	2,730	276	300	9.5	自八月廿五日至八月廿六日	43	1	976	19
豐洲村	蠶種	1	自七月十五日至七月十六日	121	40	880	342	300	9.2	自九月一日至九月一日	12	1	1,561	53
小布施村	蠶種	1	自七月十六日至七月十六日	26	10	240	233	100	9.5	自八月廿六日至八月廿七日	26	1	221	70
計		14	自七月十三日至八月十五日	1,413	481	11,385	295	1,400	9.4	自八月廿六日至九月廿三日	341	56	6,243	34
平野村	蠶種	2	自七月十五日至七月十八日	240	80	3,058	257	530	9.5	自八月廿六日至八月廿七日	109	1	2,131	20
延德村	蠶種	8	自七月十五日至七月十八日	811	230	4,758	299	1,007	8.6	自八月廿五日至八月廿六日	728	1	1,298	31
日野村	蠶種	4	自七月十四日至七月十七日	1,102	390	7,527	300	664	8.7	自八月廿八日至八月廿九日	1,332	4	1,724	51
中野町	蠶種	7	自七月十七日至七月十九日	333	104	3,332	297	875	8.6	自八月廿五日至八月廿六日	307	1	642	25
穗波村	蠶種	2	自七月廿一日至七月廿二日	355	123	3,522	276	564	9.7	自八月廿九日至八月三十日	71	4	1,647	25
平岡村	蠶種	1	自七月廿三日至七月廿四日	350	99	2,690	207	133	9.8	自九月一日至九月一日	38	2	789	23
平岡村	蠶種	8	自八月二日至八月九日	1,085	353	8,769	264	634	9.6	自八月廿二日至八月廿三日	239	2	3,528	47
長沼村	蠶種	2	自七月十九日至七月二十日	37	14	368	225	110	9.3	自八月廿九日至八月三十日	45	1	1,008	20
科野村	蠶種	2	自七月十九日至七月二十日	339	110	3,330	300	80	9.8	自八月廿七日至八月廿八日	33	1	627	32
科野村	蠶種	1	自七月十九日至七月二十日	11	5	90	270	80	9.7	自八月廿七日至八月廿八日	33	1	339	22
木島村	蠶種	2	自七月十八日至七月十九日	56	20	288	300	552	9.5	自八月廿四日至八月廿五日	58	6	1,069	34

二化性二化蠶病消毒並蠶種檢查成績 蠶種檢查成績主要事項按郡市町村別

郡市町村名	種目	蠶種製造者數	蠶兒掃立期間	飼養		取繭樹量	種繭平均數	出殼繭量	平均步數	產卵期間	蠶種製造原種用數	製糸用額	原種合數	消毒率
				蛾數	量									
瑞穂村	蠶種	1	自七月十六日至七月十六日	277	95	2,411	300	120	9.8	自八月廿四日至八月廿五日	39	1	377	65
計		43	自八月五日至九月十四日	4,976	1,632	39,930	274	1,619	9.4	自八月廿五日至九月廿三日	202	152	3,540	36
大豆島村	蠶種	1	自七月十八日至七月十九日	122	35	1,060	265	320	9.9	自九月四日至九月四日	126	2	3,105	11
朝陽村	蠶種	2	自七月十八日至七月十九日	49	20	335	231	85	9.8	自八月廿二日至八月廿三日	29	2	698	11
長沼村	蠶種	2	自七月二十日至七月二十一日	121	35	600	311	150	9.6	自八月廿一日至八月廿二日	64	5	444	19
高岡村	蠶種	1	自七月十七日至七月十八日	28	8	125	260	40	10.0	自八月廿一日至八月廿二日	20	1	444	19
柏原村	蠶種	1	自七月廿二日至七月廿三日	221	80	1,800	224	30	9.0	自八月廿一日至八月廿二日	11	1	276	5
戶隱村	蠶種	1	自八月七日至八月八日	121	37	780	340	60	9.6	自八月廿四日至八月廿五日	25	1	498	29
北小川村	蠶種	1	自七月廿八日至七月廿九日	128	37	780	340	20	9.6	自八月廿四日至八月廿五日	87	1	1,705	30
水内村	蠶種	2	自七月十四日至七月十七日	105	38	1,160	267	20	9.6	自八月廿九日至八月三十日	29	1	798	1
七二會村	蠶種	1	自七月十九日至七月二十日	26	7	220	223	80	9.6	自八月廿九日至八月三十日	29	1	798	1
安茂里村	蠶種	2	自七月十四日至七月十九日	165	60	1,287	230	110	9.7	自八月十八日至八月十九日	42	1	508	55
計		13	自七月十四日至八月十四日	945	310	7,337	261	548	9.6	自八月十八日至九月二十日	433	59	8,033	21
飯山町	蠶種	3	自七月十六日至七月十八日	357	129	4,822	251	518	9.7	自八月二日至八月三日	175	9	3,946	17
常盤村	蠶種	2	自七月十二日至七月十三日	134	48	1,148	244	584	9.8	自八月廿五日至八月廿六日	198	6	3,685	33
太田村	蠶種	2	自七月廿七日至七月廿八日	98	34	1,102	276	582	9.5	自八月廿六日至八月廿七日	170	6	3,806	19
計		7	自七月十二日至七月廿七日	589	211	7,172	257	1,684	9.7	自八月廿二日至八月廿七日	543	47	11,437	24



### 第五 蠶蛆驅除

- 一表 床下掃除 郡市別……………一七三頁
- 二表 各業者數 郡市別……………一七四頁
- 三表 蠶蛆捕殺數量郡市別……………一七五頁

#### 第五 蠶 蛆 驅 除

蠶蛆驅除ニ就テハ督勵ノ方法前年ト異ナルコトナク該法規及心得等ヲ印刷ニ付シ遍ク各業者ニ配付シ以テ專心驅除ニ留意セシメ又出蛆ノ時期ニ際シテハ蠶病豫防吏員ヲ増派シ縣下各郡警察署、全分署在勤ノ警部巡查並各町村駐在所巡查ノ應援ヲ得テ常ニ各業者ヲ巡回監督シ設備ヲ完全メラシメ若シ設備不完全ト認ムルモノアルトキハ「蠶蛆捕殺設備不完全」ノ文字ヲ記載セル赤紙ヲ見易キ所ニ貼付シ之ニ警告ヲ與ヘ直チニ完全ノ設備ヲ爲サシメ苟モ一匹ノ蛆ト雖モ逃竄セシメス悉トク捕殺シ且其數量ヲ計算セシメタリ

其他生繭ノ運搬容器ニ付テモ途中蠶蛆逸散ノ虞レアルモノハ皆之ヲ改メシメ又旅

宿業等ニテ生繭賣買業者多ク宿泊シ生繭ヲ持込ム所ハ豫メ一定セシメ宿主ニ注意シ相當ノ設備ヲ爲シタル上貸與セシムル等總テノ方面ニ向ツテ些少ノ遺憾ナキヲ期セリ

左ニ蠶蛆驅除設備不完全ノ爲床下掃除ヲ爲サシメタルモノ及各業者別數並同蠶蛆捕殺數量ヲ表示セン

#### 第五一表 床 下 掃 除

所管事務所別	種 目	蠶種製造者		養 蠶 者		生絲製造者		生繭賣買者		殺蛹乾繭者	
		實數	箇數	實數	箇數	實數	箇數	實數	箇數	實數	箇數
南 佐 久	南 佐 久	二	二	-	-	-	-	五	六	-	-
北 佐 久	北 佐 久	六	六	-	-	-	-	-	-	-	-
小 縣	小 縣	二	二	-	-	三六	三六	-	-	-	-
諏 訪	諏 訪	四	四	-	-	-	-	二	二	-	-
上 伊 那	上 伊 那	二	二	-	-	-	-	二	二	-	-
下 伊 那	下 伊 那	二	三	-	-	-	-	-	-	-	-
蠶蛆驅除 床下掃除		一七三									



蠶蛆驅除 床下掃除

事務所所轄別	種目	蠶蛆驅除 床下掃除											
		實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數		
三十八年	合計	六〇	六〇	四	四	四	四	二	二	二	二	五	五
	下												
	上												
	下												
	上												
	埴												
	更												
	北												
	南												
	東												
	西												
	筑												
	筑												
	摩												
	摩												
	安												
	安												
	級												
	級												
	井												
	井												
	高												
	高												
	水												
	水												
	內												
	內												

一七四

第五二表 生繭取扱者各業種別員數

事務所所轄別	種目	蠶蛆驅除 床下掃除											
		實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數		
三十八年	合計	二七	二七	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二
	下												
	上												
	下												
	上												
	埴												
	更												
	北												
	南												
	東												
	西												
	筑												
	筑												
	摩												
	摩												
	安												
	安												
	級												
	級												
	井												
	井												
	高												
	高												
	水												
	水												
	內												
	內												

第五三表 蠶蛆捕殺數量

(一合平均四百五十頭)

事務所所轄別	種目	蠶蛆驅除 床下掃除											
		實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數	實數		
三十八年	合計	一三五五九	一三五五七二	五八〇	五九二	二二二〇	二二八五	二二二〇	二二八五	二二二〇	二二八五	一五九	一五九
	下												
	上												
	下												
	上												
	埴												
	更												
	北												
	南												
	東												
	西												
	筑												
	筑												
	摩												
	摩												
	安												
	安												
	級												
	級												
	井												
	井												
	高												
	高												
	水												
	水												
	內												
	內												

蠶蛆驅除 生繭取扱者各業種別員數

一七五



事務所所轄別	蠶蠶種		養蠶者	生蠶製造者	生蠶賣買者	蠶蠶乾殺者	合計	前年捕殺數量	對	
	製造者	養蠶者							增	減
南佐久郡	三,〇三四	四〇	三,〇三四	三,〇三四	三,〇三四	一,五〇四	三,〇三四	二,四七五	一,〇三八	合
北佐久郡	二,七九二	一三九	二,九三〇	二,九三〇	二,九三〇	一,五〇四	二,九三〇	三,四四五	一,〇三八	合
小縣	三,七三六	一三九	三,八七五	三,八七五	三,八七五	一,五〇四	三,八七五	三,四四五	一,〇三八	合
諏訪郡	二,二一八	一三三	二,三五一	二,三五一	二,三五一	一,五〇四	二,三五一	三,一七三	三,一七三	合
上伊那郡	一,五五〇	一三三	一,六八三	一,六八三	一,六八三	一,五〇四	一,六八三	三,一七三	三,一七三	合
下伊那郡	五,六三九	一三三	五,七七二	五,七七二	五,七七二	一,五〇四	五,七七二	三,一七三	三,一七三	合
西筑摩郡	一,〇三七	九	一,〇四六	一,〇四六	一,〇四六	一,五〇四	一,〇四六	三,一七三	三,一七三	合
東筑摩郡	一〇,三七五	六八	一〇,四四七	一〇,四四七	一〇,四四七	一,五〇四	一〇,四四七	三,一七三	三,一七三	合
南安曇郡	四,七四二	六八	四,八一〇	四,八一〇	四,八一〇	一,五〇四	四,八一〇	三,一七三	三,一七三	合
北安曇郡	二,二二〇	六九	二,二八九	二,二八九	二,二八九	一,五〇四	二,二八九	三,一七三	三,一七三	合
更級郡	二,〇六三	二	二,〇六五	二,〇六五	二,〇六五	一,五〇四	二,〇六五	三,一七三	三,一七三	合
埴科郡	七,六八七	三三	七,七二〇	七,七二〇	七,七二〇	一,五〇四	七,七二〇	三,一七三	三,一七三	合
上井井郡	七,六六	一四六	七,八〇六	七,八〇六	七,八〇六	一,五〇四	七,八〇六	三,一七三	三,一七三	合
下井井郡	四,七三	一四六	四,八七九	四,八七九	四,八七九	一,五〇四	四,八七九	三,一七三	三,一七三	合
上高井郡	二,四八九	一	二,四九〇	二,四九〇	二,四九〇	一,五〇四	二,四九〇	三,一七三	三,一七三	合
下高井郡	四六	一	四七	四七	四七	一,五〇四	四七	三,一七三	三,一七三	合
合計	一〇三,三九三	三九五	一〇三,七三三	一〇三,七三三	一〇三,七三三	一,五〇四	一〇三,七三三	一〇五,八六七	二,四六八	合

### 第六 自家用蠶種製造者

一表 自家用蠶種製造者數並製造總額郡市別……………一七七頁  
 二表 自家用蠶種製造者數並製造總額町村別……………一七八頁

第六一表 自家用蠶種製造額郡市別

郡市名	蠶種製造者實數	蠶種製造額	一人當り平均製造額	
			製	製
南佐久郡	四六	一,三二六	二九	五
北佐久郡	四九	三,一〇八	六	三
小縣	四四	五,二九二	一一〇	四
諏訪郡	七	一,九〇	二七	五
上伊那郡	五三	四,〇〇四	七六	四
下伊那郡	八五	二,六三三	三〇九	二
西筑摩郡	一一四	一,五四二	一三	二
東筑摩郡	一八三	九,八八四	五四	六
南安曇郡	一三	七,八四	六〇	七
北安曇郡	六	三,八	一一	六

自家用蠶種製造者 自家用蠶種製造額郡市別







郡市町村名	種目		一化性		二化性		一化性		二化性		計	
	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額
北井村	1	410	1	410							1	410
小諸町	1	410	1	410							1	410
大里村	1	410	1	410							1	410
川邊村	1	410	1	410							1	410
南御牧村	1	410	1	410							1	410
布施村	1	410	1	410							1	410
春日村	1	410	1	410							1	410
協和村	1	410	1	410							1	410
本牧村	1	410	1	410							1	410
北御牧村	1	410	1	410							1	410
計	30	12,520	479	11,210	1	410	1	410	1	410	30	12,520
滋野村	1	410	1	410							1	410
縣野村	1	410	1	410							1	410
福津村	1	410	1	410							1	410
殿津村	1	410	1	410							1	410
傍陽村	1	410	1	410							1	410
依田村	1	410	1	410							1	410
武石村	1	410	1	410							1	410

郡市町村名	種目		一化性		二化性		一化性		二化性		計	
	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額
長窪古町	1	410	1	410							1	410
浦里村	1	410	1	410							1	410
西鹽田村	1	410	1	410							1	410
別所村	1	410	1	410							1	410
中鹽田村	1	410	1	410							1	410
東鹽田村	1	410	1	410							1	410
富士山村	1	410	1	410							1	410
計	17	4,396	30	11,532	1	410	1	410	1	410	17	4,396
平野村	1	410	1	410							1	410
下諏訪町	1	410	1	410							1	410
豐田村	1	410	1	410							1	410
計	4	1,308	6	2,522							4	1,308
川嶋村	1	410	1	410							1	410
中箕輪村	1	410	1	410							1	410
西箕輪村	1	410	1	410							1	410
西春近村	1	410	1	410							1	410
飯島村	1	410	1	410							1	410
七久保村	1	410	1	410							1	410
上片桐村	1	410	1	410							1	410
計	11	4,510	11	4,510							11	4,510















郡市町村名	種目		一化性		二化性		計	
	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額	製造者數	蠶種製造額
下平穩村	1	1	1	1	1	1	1	1
夜間瀨村	1	1	1	1	1	1	1	1
半岡村	1	1	1	1	1	1	1	1
長丘村	1	1	1	1	1	1	1	1
科野村	1	1	1	1	1	1	1	1
倭嶋村	1	1	1	1	1	1	1	1
木嶋村	1	1	1	1	1	1	1	1
計	50	6,524	67	2,817	4	1,366	96	6,552
上水郡	1	1	1	1	1	1	1	1
芹田村	1	1	1	1	1	1	1	1
大島村	1	1	1	1	1	1	1	1
三輪村	1	1	1	1	1	1	1	1
朝陽村	1	1	1	1	1	1	1	1
柳原村	1	1	1	1	1	1	1	1
古牧村	1	1	1	1	1	1	1	1
長沼村	1	1	1	1	1	1	1	1
水内村	1	1	1	1	1	1	1	1
安茂里村	1	1	1	1	1	1	1	1
計	11	1,134	11	1,134	11	1,134	11	1,134
井高郡	1	1	1	1	1	1	1	1
內水郡	1	1	1	1	1	1	1	1
郡	1	1	1	1	1	1	1	1
計	11	1,134	11	1,134	11	1,134	11	1,134

郡	永田村	常盤村	外様村	内太計
製造者數	1	1	1	3
蠶種製造額	168	448	280	896
一化性	1	1	1	3
二化性	1	1	1	3
計	2	2	2	6
蠶種製造額	168	448	280	896

第七 蠶病豫防施行規則第四十條ニ據ル蠶種製造者

一表 縣立小縣甲種蠶業學校蠶種製造成績……………一八九頁  
 二表 同上上伊那甲種農業學校蠶種製造成績……………一九二頁

第七一表 縣立小縣甲種蠶業學校蠶種製造成績

化性	化期	名稱	原種掃		種取		類		蠶種製造額	
			立枚數	原種掃	種取	其他	計	合格	其他	計
一化性		姫石蠶	70	25	30	40	450	208	57	265
全		小丸蠶	337	115	210	266	2,875	1,695	330	2,105
全		銀昔蠶	202	75	50	167	1,725	365	75	440
全		又青蠶	311	115	150	249	2,645	819	210	1,039
全		大青蠶	88	35	30	80	836	156	6	330
全		又熟蠶	88	35	20	83	850	138	1	156
全		計	1,386	500	680	1,028	11,580	5,367	719	4,105

蠶病豫防法施行規則第四十條ニ據蠶種製造者 縣立小縣甲種蠶業學校蠶種製造成績







要スルニ春蠶飼育當時ハ降雨ナク發育齊一ナリシ夏蠶期ニアリテハ曇天殊ニ多カリシモ雨天ハ少キ故別ニ困難ヲ認メサリシ秋蠶期ニアリテハ温度ノ劇變多カリシ爲メ微粒子ノ繁殖著シク飼育上ノ注意最モ困難ヲ極メタリ

蠶病預防規則第四十條ニ據ル蠶種製造者 縣立上伊那郡農業學校蠶種製造成績

第七ノ二表 縣立上伊那郡農業學校蠶種製造成績

化性	化期	名稱	原種掃	原種掃	種	繭	其他	計	蠶種製造額	
			立蠶數	立蠶量					合格	其他
一化性		小石丸	四二〇	一四〇	五五〇	三五八〇	四一三〇	六二〇一	二二九九	六四四〇
全		青熟	二八	一〇	六	二八四	二九〇	五三	三	一五六
合計			四四八	一五〇	五五六	三八六四	四、四二〇	六、二五四	二四二	六、四九六

備考 五月七日催青ニ着手シ五月十八日ヲ以テ掃立ツ經過良好ニシテ六月二十五日無事上簇ヲ了セリ  
採種ハ七月十三日ヨリ全十五日ノ間ニ於テセリ

第八 蠶業講習講話

一表 講習講話開設主催町村數並履修人員……………一九三頁

第八 蠶業講習講話

蠶病豫防ヲ完全ニ行ハシメ確實ナル奏効ヲ得ンニハ當業者ヲシテ蠶病ノ何タルヲ知悉セシムルノ捷徑ナルニ鑑ミ前年蠶病豫防法實施當時夙ク各郡市長ニ通牒ヲ發シ各期農閑ヲ利用シテ各町村ニ蠶病豫防ニ關スル短期ノ講習講話會ヲ開キ實際飼育ノ局ニ衝ル者ニ聞カシメ以テ蠶病豫防ノ實ヲ舉ケンコトヲ期セリ而シテ每期該會ノ開設ヲ希望スル町村頗ル多ク爲メニ技師以下各蠶病豫防事務所長及蠶病豫防吏員ヲ派遣シテ講習講話ヲ爲サシメタリ蓋シ斯業界ヲ益セシコト尠ナラサルヘシ

次ニ本年度開設町村數及開期ヲ所轄蠶病豫防事務所別ニ表示セン

第八ノ一表 講習講話開設町村數履修人員

事務所所轄別	種目	開設町村數	履修人員		計
			男	女	
南佐久	南佐久	二三	一九四九	一、三六七	三、三二六
北佐久	北佐久	二八	一、六四〇	二、〇九一	三、七三一
小縣	小縣	一八	一、一三六	一、八六〇	二、九九六
諏訪	諏訪	一二	一、二七〇	九一二	二、一八二
					一九三

蠶業講習講話 講習講話開設町村數並履修人員







第五條 蠶病豫防法施行規則第十條ニ依ル蠶室蠶具消毒施行ノ期日ハ所轄蠶病豫防事務所ニ於テ之ヲ定ム  
第六條 蠶種製造者蠶室蠶具ノ消毒ヲ行ハントスルトキハ其三日前マテニ様式第二號ニ依リ消毒届書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第七條 蠶種製造者原種ノ掃立ヲ終リタルトキハ三日以内ニ様式第三號ニ依リ掃立届書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ但シ數回ニ掃立テタルトキハ其都度之ヲ差出スヘシ

第八條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第十二條ニ依リ蠶兒ノ全部又ハ一部ヲ讓渡サントスル場合ニ於テ其讓受人蠶種製造者ナルトキハ双方連署シ蠶種製造者ニ非サルトキハ讓渡人ニ於テ其事由ヲ具シ様式第四號ニ依リ蠶兒讓渡許可請求書ヲ讓渡人ノ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

讓渡ノ許可ヲ與ヘタル場合ニ於テ讓受人蠶種製造者ナルトキハ其蠶兒及之ニ相當スル掃殺ニ對シ様式第五號ニ依リ蠶兒讓渡證明書ヲ下付ス

讓受人蠶種製造者ニシテ讓渡人ト蠶病豫防事務所ノ管轄ヲ異ニスルトキハ所轄蠶病豫防事務所ハ其旨ヲ直ニ讓受人ノ所轄蠶病豫防事務所ニ通知ス

第九條 蠶種製造者ハ蠶兒ノ上簇後一化性ニアリテハ十日以内ニ二化性及多化性ニアリテハ八日以内ニ繭ヲ選別シ様式第六號ニ依リ収繭届書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第十條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第三十八條ニ依リ種繭證明書ノ書換又ハ書換下附ヲ請求セントス

ルトキハ様式第七號ニ依リ種繭證明書書換又ハ書換下附請求書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第十一條 蠶種製造者種繭證明書ノ下付ヲ受ケタル後其種繭ヲ蠶種製造ニ供用セサルトキハ種繭證明書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ返納スヘシ

第十二條 原種ノ臺紙ニハ番號ヲ附シ其蛾區ノ符號ニハ數字ヲ用フヘシ  
母蛾ハ紙袋又ハ蠶病豫防事務所ノ許可ヲ得タル容器ニ入レ之ニ臺紙ト同一ノ番號、符號、化性、名稱及製造者ノ氏名ヲ記載スヘシ但臺紙ノ番號ハ原種ノ名稱、製造者又ハ製造ノ場所ヲ異ニスル毎ニ新ニ之ヲ附スヘシ

第十三條 製絲用蠶種臺紙ハ縱一尺一寸七分横七寸四分ヲ標準トス但ニ不越年製絲用種ニアリテハ縱一尺一寸横七寸四分ヲ標準トス

第十四條 蠶種製造者ハ様式第八號ニ依リ氏名、住所及製造ノ場所ヲ臺紙ニ記載スヘシ  
住所ト製造場所ト同シキトキハ住所ヲ記載スルヲ要セス

第十五條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第二十七條第一項ニ依リ不越年蠶種臺紙ニ捺印ヲ請求セントスルトキハ蠶病豫防法施行規則第十六條第一號ノ検査終了後直ニ様式第九號ノ不越年蠶種臺紙捺印請求書ニ臺紙及種繭證明書ヲ添ヘ之ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第十六條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第十六條第二號及第三號ニ依ル不越年蠶種ノ検査ヲ請求セント



スルトキハ原種ニアリテハ様式第十號ノ不越年原種検査請求書ヲ、製絲用種ニアリテハ様式第十一號ノ出殻繭検査請求書ヲ製造後直ニ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

前項不越年原種検査請求書ニハ原種、母蛾ヲ添付スヘシ

第十七條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第十六條第二號ニ依ル越年蠶種ノ検査ヲ請求セントスルトキハ製造ノ後十日以内ニ様式第十二號ノ越年蠶種検査請求書ヲ、同條第三號ニ依ル越年原種ノ検査ヲ請求セントスルトキハ知事ノ告示スル期日マテニ様式第十三號ノ越年原種母蛾検査請求書ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

前項越年原種母蛾検査請求書ニハ原種及母蛾ヲ添付スヘシ

第十八條 越年原種母蛾検査ハ毎年八月十日ヨリ之ヲ開始ス

第十九條 蠶病豫防法施行規則第十七條但書第十八條及第三十六條第二項ノ検査ヲ行フトキハ其旨ヲ蠶種製造者ニ通知ス

蠶種製造者前項ノ通知ヲ受ケルトキハ検査ヲ終ルマテ蠶種製造ノ場所以外ニ蠶種ヲ搬出スルコトヲ得ス

第二十條 蠶病豫防事務所ハ蠶種製造者ノ原種ヲ保管スルトキハ預証ヲ交付ス

第二十一條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第十六條第三號ノ検査終了ノ通知ヲ受ケタルトキハ蠶病豫防事務所ニ出頭シ蠶種ヲ受領シ預証ヲ返納スヘシ

第二十二條 原種用印アル蠶種母蛾検査ヲ受クルコト能ハサルトキハ原種母蛾検査受付期限内ニ其事由ヲ具シ所轄蠶病豫防事務所ニ届出スヘシ

第二十三條 當該吏員蠶病豫防法施行規則様式第六號第七號又ハ第十四號ノ證印ヲ押捺スルトキハ同時ニ様式第十四號ノ印ヲ押捺ス

第二十四條 蠶病豫防法第十五條ノ取消ニ係リ又ハ蠶病豫防法施行規則第二十七條第三項ノ無効ニ屬シタル蠶種ハ官報及縣報ヲ以テ之ヲ公示ス

第二十五條 蠶種製造者蠶病豫防法施行規則第三十六條第一項ニ依リ製絲用種検査合格證印ヲ請求セントスルトキハ様式第十五號ノ原種用種變更請求書ニ蠶種ヲ添ヘ之ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第二十六條 化性ノ異ナル掛合蠶種ハ化性ハ雌蛾ニ依リ、名稱ハ掛合ナル文字ノ下ニ雌蛾及雄蛾ノ名稱(雄蛾ノ名稱ニハ括弧ヲ付スヘシ)ヲ記スヘシ

第二十七條 蠶種製造者、自家用蠶種製造者、生絲製造者、生繭ノ賣買又ハ殺蛹乾繭ニ従事スル者ヨリ知事ニ差出スヘキ書類ハ蠶病豫防事務所ノ開設中ハ之ヲ所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第二十八條 蠶種製造者又ハ其代理人原種掃立後蠶病豫防法施行規則第十六條第一號及第二號ノ検査終了前ニ他出セントスルトキハ受檢代理人ヲ定メ置クヘシ

第二十九條 蠶種製造者ハ様式第十六號ノ標札ヲ蠶種製造所ノ入口ニ掲ケ置クヘシ



第三十條 毎年五月十五日以前九月十日以後ニ於テ蠶種製造、生絲製造又ハ生繭ノ賣買若ハ殺蛹乾繭ニ従事スル者ハ蠶病豫防法施行規則第二條ノ届出令第七條及第八條ノ設備ヲ爲スコトヲ要セス

前項ノ期間ニ於ケル養蠶者ハ蠶病豫防法施行規則第七條及第八條ノ設備ヲ爲スコトヲ要セス

第三十一條 自家用蠶種ヲ製造セントスル者ハ毎年五月十五日迄ニ様式第十七號ニ依リ自家用蠶種製造豫

定届ヲ知事ニ差出ヘシ但届出ノ事項ニ變更ヲ生シ又ハ中途製造ヲ廢止シタルトキハ其旨直ニ届出ツヘシ

第三十二條 自家養蠶種ノ裏紙ニハ其表面ニ自家用ノ文字ヲ明記シ其表面又ハ裏面ニ化性、化期、名稱、産

付年月日、製造ノ場所及住所氏名ヲ記載スヘシ

前項自家用ノ文字ハ方二寸以上タルヲ要ス

第三十三條 自家用蠶種製造ニ供用セシ掃殼及出殼繭ハ蠶種製造後三十日間保存スヘシ但當該吏員ノ臨檢

ヲ受ケタルモノハ此限ニアラス

第三十四條 自家用蠶種ノ製造ヲ終了シタルトキハ十日以内ニ様式第十八號ニ依リ自家用蠶種製造届ヲ

所轄蠶病豫防事務所ニ差出スヘシ

第三十五條 自家用蠶種ニ病毒存在ノ疑アリト認ムルトキハ框製ニ在リテハ母蛾、普通製造ニ在リテハ卵

ノ顯微鏡検査ヲ行フコトアルヘシ

卵ノ顯微鏡検査ハ蠶種一枚ニ付十鏡面ヲ檢シ四鏡面以上病毒ヲ認メタルモノヲ不合格トス

有毒蛾區及前項不合格ノ蠶種ハ之ヲ燒棄ス

第三十六條 蠶種製造者、蠶種ヲ讓受ケタル者自ラ框製製糸用種ノ卵ノ顯微鏡検査ヲ爲シ其無毒ノ區ニ無

毒ノ印ヲ押捺スル場合ニハ蠶病豫防法施行規則様式第十二號ニ類似スル印及肉色ヲ使用スルコトヲ得ス

第三十七條 第三十一條第三十二條第一項及第三十六條ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

附 則

第三十八條 本令ハ明治三十八年法律第二十二號蠶病豫防法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十四年縣令第八號蠶種検査法施行手續全年縣令第三十五號蠶種検査員事務所ノ件全三十五年縣令

第三十六號蠶種検査所出張所ノ件及全三十七年縣令第二十號蠶蛆驅除規則ハ之ヲ廢止ス

様式 第一號

蠶蛆驅除届

一 驅除期間 自何月何日 至何月何日

一 滅殺數量 何升何合何勺

右及御届候也

郡市町村大字番地

職 業 氏 名 印

年 月 日



何蠶病豫防事務所宛

様式第二號

消毒届

品目	數量	方	法	施行月日	施行ノ場所	蠶具			蠶室											
						何々	網	筵		籠	ク	何號								

右及御届候也

年月日

何蠶病豫防事務所宛

郡市町村大字番地

氏

名印

(備考) 蠶室ハ一棟毎ニ別行ニ記載スヘシ

様式第三號

掃立届

計	化性	化期	名稱	原種	原種	掃立	掃立	掃立	掃立	日	立	製	所	
				者製	場製									蛾

右及御届候也

郡市町村大字番地

年月日

何蠶病豫防事務所宛

氏

名印

(備考) 二化性第一化越年種ニアリテハ化期(越)ノ字ヲ附記スヘシ  
以下各號亦同シ



様式第四號

兒讓渡許可請求書

計	化性	化期	名稱	原種製造者	原種製造場所	掃蛾數	立掃量	立掃月日	蠶齡

右(事由)ニ依リ(道府縣郡市町村大字番地何某)へ讓渡致度候間御許可相成度此段請求候也

郡市町村番地

年 月 日

讓渡人

氏

名 印

(道府縣郡市町村大字番地)

讓受人

氏

名 印

何蠶病豫防事務所宛

(備考)

- 一 一部ノ讓渡ニ付テハ原種掃立蛾數及掃立蟻量ハ見込數ヲ記載スヘシ但此場合ニ於テハ蠶兒ノ概算頭數ヲ併記スルヲ要ス

様式第五號

蠶兒讓渡證明書

- 二 讓受人ハ讓渡人ト蠶病豫防事務所ノ管轄ヲ異ニスルトキハ氏名ノ傍ニ所轄蠶病豫防事務所ヲ記載スヘシ様式第七號ニ於テモ亦同シ

道府縣郡市町村大字番地

氏

名

原種製造者及原種製造ノ場所

- 一、化性化期名稱
- 一、掃立蛾數及掃立蟻量(概算頭數)
- 一、掃立月日
- 一、掃 殼 (蛾 數)
- 一、蠶 齡

右郡市町村大字番地何某ヨリ讓渡シタルコトヲ證ス

年 月 日

長野縣蠶病豫防吏員官

氏

名 印







何蠶病豫防事務所宛

様式第八號

(甲) 臺紙表面ノ場合

(製造所) 縣郡市町村大字番地  
氏 名  
(住所) 縣郡市町村大字番地

(乙) 臺紙裏面ノ場合

(製造所) 縣郡市町村大字番地  
氏 名  
(住所) 縣郡市町村大字番地

様式第九號

不越年蠶種臺紙捺印請求書

計	化性	化期	名稱	種繭證明書 番號	種繭樹量	原種	臺紙種	枚數	製絲用種 何蛾付何枚	發蛾豫定初日

右及請求候也

年 月 日

何蠶病豫防事務所宛

郡市町村大字番地

氏

名 印

様式第十號

不越年原種検査請求書

計	化性	化期	名稱	原種製造者	原種製造場所	種繭樹量	原種	枚數	種繭樹量	原種	枚數	種繭樹量	原種	枚數

右原種及母蛾相添及請求候也

年 月 日

何蠶病豫防事務所宛

郡市町村大字番地

氏

名 印















第五條 本令ハ明治三十八年七月一日ヨリ施行ス

(四) 蠶病豫防吏員事務所ノ件

明治卅八年縣令第十八號  
明治卅九年同第十六號

明治三十八年關縣令第十六號蠶病豫防法施行手續ニ依リ差出ヘキ左記ノ書類ハ蠶病豫防吏員事務所開設中ハ其管轄區域ニ限リ該事務所ヘ差出スヘシ但事務所ハ開閉ノ都度之ヲ告示ス

- 一、掃立 届
- 一、蠶兒讓渡許可請求書
- 一、収繭 届
- 一、種繭證明書々換(書換下付)請求書
- 一、不越年製絲用種出殻繭検査請求書
- 一、越年蠶種検査請求書
- 一、蠶蛆驅除 届
- 一、自家用蠶種製造豫定 届
- 一、自家用蠶種製造額 届

(五) 蠶病豫防事務所出張所ノ件

明治三十八年六月縣令第二十二號  
明治三十九年五月同第二十號

不越年蠶種臺紙捺印、不越年原種母蛾検査及不越年製絲用種卵ノ顯微鏡検査ノ爲メ蠶病豫防事務所出張所ヲ開設スヘキニ付出張所開設中管轄區域内ニ限リ蠶病豫防法施行手續第十五條第十六條及第二十五條ノ請求ハ之ヲ該出張所ニ爲スヘシ但出張所ノ位置開設期間及管轄區域ハ之ヲ告示ス

(六) 蠶病豫防事務所處務規程

明治三十八年 訓令第三十二號  
同三十九年 同第六十四號改正  
同四十年 同第三十五號改正  
同四十年 同第三十二號改正  
同四十年 同第六十五號改正

第一條 職員ノ執務時間ハ四月一日ヨリ十月三十一日マテハ午前八時ヨリ午後四時マテ十一月一日ヨリ翌年三月三十一日マテハ午前九時ヨリ午後四時マテトス但大祭日及九月一日ヨリ翌年四月三十日ニ至ル間ノ日曜日ハ休暇トス

事務繁劇ノ場合ニ於テハ晝夜ニ拘ハラズ執務スベシ

第二條 事務所ニ出勤シタルトキハ自ラ出勤簿ニ捺印スヘシ若シ事故アリテ欠勤又ハ遅參スル者ハ出勤時限マテニ其旨事務所ニ届出ヘシ此場合ニ於テハ事務所ハ出勤簿ニ欠勤又ハ遅參ノ印ヲ押捺ス

第三條 所長事故アルトキハ上席蠶病豫防吏員其職務ヲ代理ス

第四條 蠶病豫防吏員出張中事故アリテ事務所ニ從事スルコト能ハザルトキハ直ニ其旨事務所ニ届出ヘシ



- 第五條 蠶病豫防吏員及書記ノ管内出張ハ所長之ヲ命シ所長以下職員ノ管外出張ハ知事之ヲ命ス  
所長ノ管内出張ハ知事ニ報告スヘシ
- 第六條 事務所ニ到達シタル文書ハ所長之ヲ收受シ各主任ニ配付シテ處理セシム
- 第七條 事務所ヨリ發送スル文書ハ主任ニ於テ處分案ヲ起草シ所長ノ決裁ヲ經テ施行スヘシ
- 第八條 蠶病豫防ニ關スル文書ハ知事ノ許可ヲ得スシテ他人ニ展覽セシメ又ハ謄本ヲ與フルコトヲ得ス
- 第九條 事務所ニ左ノ帳簿ヲ備置クヘシ
- 一 出勤簿
  - 一 文書收受發送簿
  - 一 印鑑簿
  - 一 日誌
  - 一 消毒臺帳、蠶蛆驅除臺帳、蠶種檢査臺帳
  - 一 蠶種受渡簿
  - 一 會計ニ關スル帳簿
  - 一 自家用蠶種製造者臺帳
- 第十條 文書ノ種類ヲ分チテ二トシ第一種ハ無期第二種ハ三年之ヲ保存スヘシ

保存期限ハ其文書ヲ完結シタル翌年ヨリ起算ス

第九條ノ文書ハ第一種トシ其他ハ第二種トス

第十一條 職員ハ輪番ニ宿直シ事務所一切ノ取締ニ任スヘシ

第十二條 蠶病豫防事務所長ハ毎月蠶病豫防吏員及書記ノ勤務ヲ調査シ様式第一號ニ依リ翌月五日限り知事ニ報告スヘシ

所長ハ之ヲ經メ更ニ全樣式ニ依リ郡(市)長ニ通知スヘシ

第十四條 蠶病豫防事務所長ハ其年度中ノ事務功程表ヲ様式第三號乃至第十七號ニ依リ調査シ知事ニ報告スヘシ但様式第三號ノ一、二、全第四號全第五號全第六號全七號全第十三號全第十五號全第十七號ハ十月三十一日迄ニ様式第八號ハ十一月三十日迄ニ様式第十號ハ原種母蛾檢査施行中毎月十五日、末日ノ兩度ニ様式第十號ノ一ハ母蛾檢査終了后直チニ様式第九號全第十一號全第十二號全第十八號全第十四號ハ十二月三十一日迄ニ様式第十六號ハ三月三十一日ニ之ヲ報告スヘシ

第十五條 蠶病豫防吏員自家用蠶種製造者ヲ臨檢シタルトキハ掃殼及製造蠶種ニ對シ職印ヲ押捺スヘシ

第十六條 明治三十七年(四月)訓令第三十九號ハ之ヲ廢止ス



様式第一號

(何)月職員勤務別調 (月 年 日報)

蠶病豫防事務所

職名	氏名	勤務別日數			累計			備考
		内勤	外勤	欠勤	内勤	外勤	欠勤	
計								

月計	臨時檢助手	母蛾檢査助手	小使	臨時諸雇	計
	員數	日數	員數	日數	員數
累計					

注意

一、新任、轉任、兼勤、退任、ノ者ハ其命免月日ヲ附記スヘシ

様式第三號ノ一

(月 年 日報)

蠶種製造者數調

蠶病豫防事務所

町村名	蠶種製造者	一化性				二化性				多化性								
		一化	二化	三化	四化	一化	二化	三化	四化	一化	二化	三化	四化					
計																		

注意

- 一、蠶種製造者ノ欄ニハ其實數ヲ記載スヘシ
- (一)化性ト二化性トヲ併セテ製造スル者ヲ一人トスルカ如シ)
- 二、收購后ノ檢査ヲ經サルモノ又ハ中途廢業ノ者ハ表中ニ算入セス
- 三、同化期ノモノニ越年ト不越年トアルトキハ欄ニ縦線ヲ劃シ記載スヘシ(以下各表又全シ)
- 四、製造場所ヲ他町村ニ亘リテ所有スルモノハ其町村毎ニ一製造者ト計算シ合計ニ至リテ單ニ一ニ歸スヘシ



- 五、多化性ニ五化性以上ノモノアルトキハ相當ノ欄ヲ設ケテ之ヲ記載スヘシ
- 六、本表中ニ包含セル蠶種製造者ニシテ他管轄ノモノアルトキハ様式第三號ノ二表ニヨリ報告スヘシ
- 七、自家用蠶種製造者數モ本表ニ準シ調製報告ヲ要ス

様式第三號ノ二 (月 年 日 報)

蠶種製造者數調

蠶病豫防事務所

町村名	一化性	二化性				多化性				住所氏名
		一化	二化	三化	四化	一化	二化	三化	四化	
計										

様式第四號

(月 年 日 報)

原種掃立視察成績(化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	蠶種製造者數	蠶兒飼育所數	蠶兒口數	掃立月日		掃立枚數	掃立蛾數	全上蠶量	百蛾對收蠶量
				早	晚				
計				月 日	月 日				

注意

一、掃立前ニ廢業シタル者アルトキハ其數ヲ町村別ニ調査シ添付スヘシ

様式第五號

(月 年 日 報)

蠶兒異動調(化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	讓受ノ分		讓渡ノ分		廢止		現在	
	他町村ヨリ	自町村ヨリ	他町村	自町村	蛾數	蟻量	蛾數	蟻量
計								
他管轄郡町村名								
差引計								

注意

一、廢止トハ蠶兒ノ全部又ハ一部ヲ蠶種製造用ニナサ、ル場合及蠶種製造者以外ニ讓渡シタル場合ヲ云フ

二、異動ハ所有權ノ移轉セサル場合ヲモ含ム例ヘハ一製造者ニシテ他町村ニ至リニケ所以上ノ飼育所ヲ有スルモノ一ヶ所ニ集合シタル場合ノ如キヲ云フ



様式第六號

(月 年 日 報)

收繭后検査成績 (化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	蠶種製造者數	蠶兒飼育所數	蠶兒飼育所數	上簇月日		飼途	收繭額	其他計	種繭平均蠶量一匁	一升蠶數對收繭量	口數	樹量
				早	晚							
計												

注意

一、蠶種製造者數、蠶兒飼育所數、蠶兒、口數、様式第四號掃立報告ニ一致セサルトキハ其事由ヲ詳記スヘシ

様式第七號

(月 年 日 報)

種繭異動調 (化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	他町村ヨリ	讓受ノ分		他町村ヘ	讓渡ノ分		廢止	現在
		口數	樹量		口數	樹量		
計								

他管轄町村名

差引計

注意

一、廢止ハ種繭合格后蠶種製造ニ供用セサルカ又ハ蠶種製造者己外ニ讓渡シタル場合ヲ云フ  
二、一口ノ内幾部分ヲ受渡又ハ廢止シタルトキハ單ニ樹量ノミヲ計算スヘシ

様式第八號

(月 年 日 報)

産卵后検査成績 (化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	蠶種製造者數	全上全上	産卵月日	出殼繭量	蠶種用製額	蠶種用製額	蛾歩消印枚數
計							

注意

一、收繭検査后ニ於テ蠶種製造者數、所數、口數等本表ト一致セサルトキハ其事由ヲ詳記スヘシ



樣式第九號

(月 日 年)

卵顯微鏡檢査成績

蠶病豫防事務所

町	村	合	格	不	合	格
計						

樣式第十號ノ一

(月 日 年)

原種檢査成績第(何)回報

「越 年別  
不越 年別」

蠶病豫防事務所

月 日	受 附		檢 査		計	全毒廢棄 數	無毒 有 毒	百分比 比例
	蛾數	枚數	蛾數	枚數				
累 計								

注 意

- 一、檢査終了ノ場合ニハ「終報」ト朱書スヘシ
- 二、檢査開始前ニ受付タルモノアルトキハ第一日目ニ合シ之ヲ記スヘシ

樣式第十號ノ二

(月 日 年)

原種檢査成績(化期別)

蠶病豫防事務所

町村名	種目 蠶種製 造者數	全上口數	檢査枚數	檢 査 成 績			病毒百分比 無毒 有 毒	紛失毀損 枚數
				無毒	有 毒	欠蛾其他		
計								

樣式第十一號

(月 日 年)

原種用種變更數調(化期別)

蠶病豫防事務所

町 村 名	蠶種製造者數	變更口數	全上枚數	全上蛾數	換算製糸用枚數
計					

樣式第十二號

(月 日 年)

原種名稱別產額調(化期別)

蠶病豫防事務所



計	名	稱	枚	數
---	---	---	---	---

注意

一、名稱、數ハ最多産額ノモノ五種ヲ調査シ其他合計何種何枚ヲ記入スヘシ

様式第十三號

(月 年 日報)

蠶蛆驅除成績(業者別)

蠶病豫防事務所

計	町村名	實數	筒數	蠶蛆捕殺量
				頭 頭

注意

一、捕殺蠶蛆量一合ニ滿タサルトキハ頭數ヲ記入スヘシ

二、一合標準頭數付記ヲ要ス

様式第十四號

(月 年 日報)

蠶室蠶具消毒施行成績 (養蠶前)

蠶病豫防事務所

町村名	一化性				二化性				多化性				再施行ヲ命 ジタルモノ	方 法	消毒濟証 交付數	藥品量 磅分
	一化	二化	三化	四化	一化	二化	三化	四化	一化	二化	三化	四化				
最早月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日	自月日至月日				
最晚月日																

注意

一、方法ハ其最モ多キモノニ依ルヘシ

二、藥品ハ原液量ハ磅分ヲ以テ計算スヘシ

三、養蠶前後ニ分チテ報告スヘシ



様式第十五號

(月 年 日報)

自家用蠶種産額調 (化期前)

蠶病豫防事務所

町 村 別	名	稱	蠶種製造額		顯微鏡檢査	
			框製 普通製 計	額	合格 不合格 計	額
計			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚
			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚
			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚
			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚
			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚
			額 枚	額 枚	額 枚	額 枚

様式第十六號

(月 年 日報)

事務功程調

蠶病豫防事務所

事務所 置	所轄區域	開所日數	吏員出 張延日數	蠶病豫防吏員 實數延日數	經費 體給雜給所費
			日	日	額
			日	日	額
			日	日	額
			日	日	額
			日	日	額
			日	日	額

注意

- 一、蠶病豫防吏員數及經費ニ付テハ官吏ノ分ヲ除クヘシ
- 二、實數ハ最多數ノ時ヲ記載スヘシ

様式第十七號

(月 年 日報)

各種業者別數調

蠶病豫防事務所

町 村 別	養蠶者 實數	生絲製造者 實數	生繭賣買者 實數	殺蛹乾繭者 實數	通計	總實數

注意

各種別他管轄ヨリ入業者實數ヲ附記スヘシ







終

